

NTT XG-100NE

最初にお読みください

※本商品を設置・設定する前に、必ずご一読ください。

NTT東日本・NTT西日本より光アクセスサービス（フレッツ光）の提供を受けた事業者様が、お客様に自社サービスと光アクセスサービスを組み合わせ、サービスをご提供するモデルを「光コラボレーションモデル」といいます。
また、本モデルによりサービスをご提供する事業者様を「光コラボレーション事業者様」といいます。
光コラボレーション事業者様名については、(NTT東日本: <https://flets.com/collabo/list/>、NTT西日本: <https://flets-w.com/collabo/list/>)にて最新の状況をご確認いただけます。
本紙で記載されている「フレッツ光」や「ひかり電話」や「ひかり電話サービス（キャッチホン等）」は、光コラボレーションモデルによりご提供される光アクセスサービス、ひかり電話サービス、付加サービスも含みます。
光コラボレーション事業者様のご提供するサービスの名称、提供条件等は、直接各光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。
その他、NTT東日本・NTT西日本の提供する個別のサービスの名称、個別の機能名称等は、本紙に記載のとおりです。

※本商品のアダプタモードをご利用の場合は、以下のWebサイトの取扱説明書（アダプタモード）をご利用ください。
NTT 東日本: https://web116.jp/shop/hikari_r/xg_100ne/xg_100ne_03.html
NTT 西日本: <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/flets/xg100ne/>

本紙内のマーク説明

	警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	お願い 本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
	注意 本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。

1. セットを確認してください

本体



XG-100NE (1台)

※イラストの形状と異なる場合があります。

付属品

- スタンド (1台)
※ 工事者により取り付け済み場合があります。

- LANケーブル (1本 / 約2m)
※ WAN側ポート接続用として付属しています。

- 壁掛け設置用ネジ (2本)

- 電源アダプタ (1式)
※ 電源コードを電源アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。

- 取扱説明書 (1式)
 - ・ 最初にお読みください (本紙)
 - ・ ひかり電話の使いかた (別紙)
 - ・ 安全にお使いいただくために必ずお読みください (別紙)
 - ・ 故障かな?と思ったら (別紙)

※ セットに足りない物があつたり、取扱説明書等に不備等があった場合は、「故障かな?と思ったら (別紙)」に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。
※ イラストの形状と異なる場合があります。

お客様にご用意いただく物

【ひかり電話のご利用に必要な物】

- 電話機
※ 電話機コードもご用意ください。
- 開通のご案内

※ 電話機の電話回線ダイヤル種別は「PB」に設定してご使用ください。電話回線ダイヤル種別が「DP」の場合、通常の発信や通話は問題なく行うことができますが、☎や☎を用いた電話機からの設定やいくつかの付加機能をご利用になれません。
※ ホームテレホンの内線電話機やISDN対応電話機等はご利用になれません。

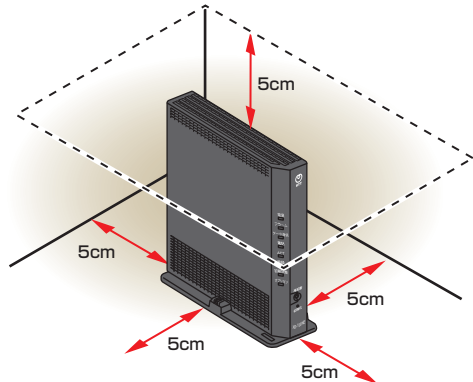
【インターネット接続および設定変更に必要な物】

- 有線LAN接続または無線LAN (Wi-Fi) 接続ができるパソコン等
 - ※ 無線LAN (Wi-Fi) 接続の場合は、裏面に記載の「無線LANのご利用について」をご覧ください。
- LANケーブル (有線LAN接続する場合に必要)
 - ※ 「LAN4 10G」ポートで使用する場合は、カテゴリ6A以上のケーブルを推奨します。
- インターネットのご利用には各サービスに対応したプロバイダとの契約が必要です。

2. 設置する

本商品を設置する

本商品は、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁等の物が無い場所に設置してください。壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。



警告

- ・ 換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、正常に動作しない場合があります。また、故障の原因になります。

冷蔵庫やTV等、ノイズ源となる可能性のある機器の近くには設置しないでください。本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

スタンドを付けて縦置きにする

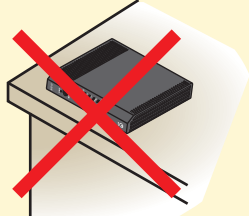
イラストのように、本商品本体に付属のスタンドを付けて縦置きでご使用ください。



※イラストの形状と異なる場合があります。

警告

- ・ 本商品は横置きでの使用はできません。内部に熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。



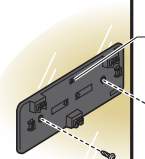
横置き禁止

スタンドを用いて壁掛けにする

■ 取り付けかた

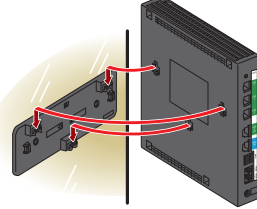
スタンドを使用して壁に取り付けます。あらかじめ、スタンドを本商品に装着して設置方向および設置スペースを確認してからスタンドを取り付けてください。

- 1 付属のスタンドを底面が壁側になるように、付属の壁掛け設置用ネジで取り付ける



※イラストの形状と異なる場合があります。

- 2 本商品を上から下にスライドさせて固定させる

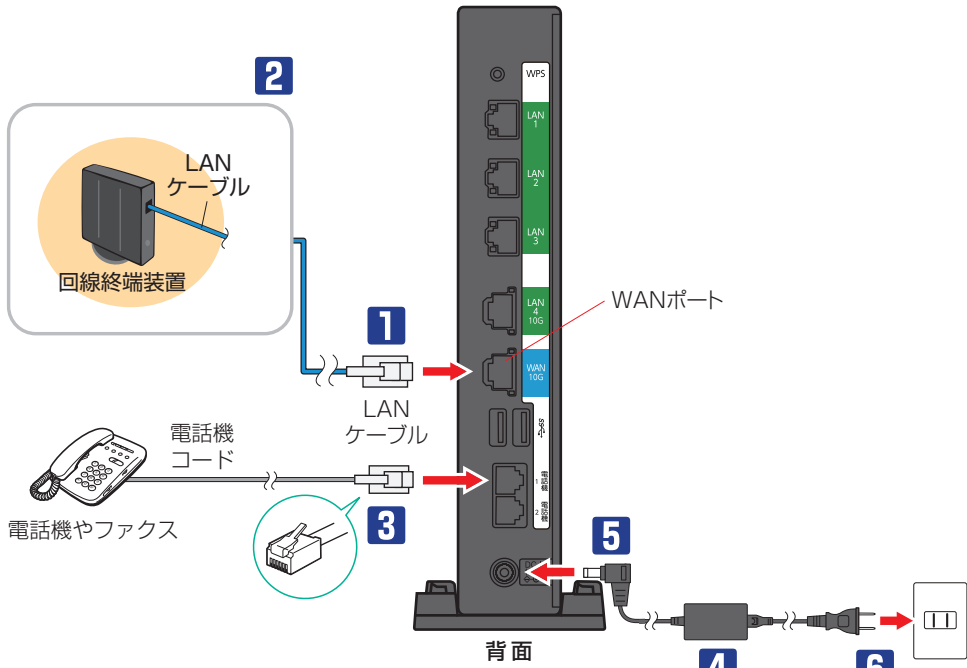


※イラストの形状と異なる場合があります。

お願い

- ・ 壁掛けの場合、壁掛け面を除く上下左右と正面に空間を作って設置してください。
- ・ 本商品が落下すると危険ですので、大きな衝撃や振動等が加わる場所には設置しないでください。
- ・ 本商品が落下すると危険ですので、ベニヤ板等のやわらかい壁への壁掛け設置は避け、確実に固定できる場所に設置してください。
- ・ 壁掛け設置されている状態でケーブル等の接続等を行う場合には、落下すると危険ですので必ず本商品本体を手で支えながら行ってください。
- ・ スタンドの上下の向きに注意して壁に固定してください。

3. 接続する



※お客様のご利用環境によっては、イラストの形状と異なる場合があります。

- 1 LANケーブルの一方を本商品のWANポートに差し込む
- 2 LANケーブルのもう一方を上側のイラストを確認して回線終端装置に差し込む
- 3 本商品の電話機ポートと電話機やファクスを電話機コードで接続する
- 4 電源アダプタと電源コードを接続する
- 5 本商品に電源アダプタを差し込む
- 6 電源プラグを電源コンセントに差し込む

- ・ 最新のファームウェアが公開されている場合は、本商品の電源を入れると自動的にバージョンアップを行います。バージョンアップ中は本商品の電源を切らないでください。
- ・ ファームウェアのバージョンアップ中は、本商品前面のアラームランプが赤点灯し、初期状態ランプが橙点灯します。

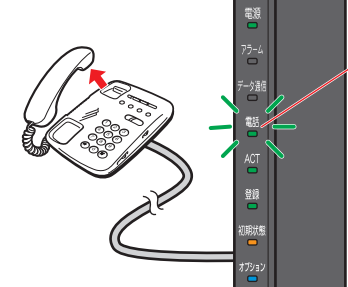
警告

- ・ 付属の電源アダプタおよび電源コード以外を使用しないでください。また、付属の電源アダプタ、電源コードを他の製品に使用しないでください。

4. ひかり電話を使ってみよう！

本商品の電話ランプが緑点灯していることを確認してから、ひかり電話の発信、着信ができるかお試しください。

※ 発信側には通話料がかかります。



電話ランプ：緑点灯

※ 電話ランプが緑点灯していないときは、上記「3. 接続する」をご覧ください。接続を確認し、本商品の電源を入れ直してください。

注意！ 電源を入れた後、電話ランプが緑点灯するまで5分程度かかる場合があります。

以上でひかり電話が使えるようになりました。

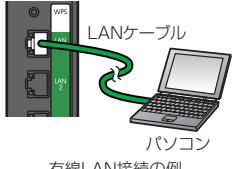
注意！ ご利用になるには、ひかり電話サービス契約が必要です。なお、ひかり電話の開通日より前に機器を接続した場合、ひかり電話はご利用になれません。

※ その他、ひかり電話に関することは、「ひかり電話の使いかた (別紙)」をご確認ください。

5. インターネットに接続してみよう！

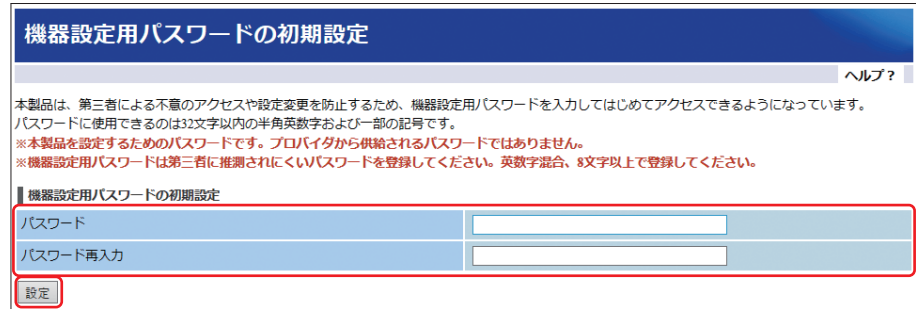
本商品の設定は、Web ブラウザを使って行います。あらかじめ本商品とパソコン等使用する機器の接続をしておきましょう。

※ Webブラウザにてcookieを有効にしてください。無効だと下記の設定ができない場合があります。
※ ブラウザの対応状況については、以下のWebサイトでご確認ください。
NTT東日本: <https://web116.jp/ced/support/various/index.html>
NTT西日本: <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/support/correspond/index.html>



有線LAN接続の例

- 1 Webブラウザを起動し、アドレス欄に「<http://ntt.setup/>」もしくは本商品のIPアドレス（工場出荷時は「<http://192.168.1.1/>」に設定）を入力する
- 2 画面にしたがって機器設定用パスワードとして任意の文字列を入力し、[設定] をクリックする



パスワードに使用できる文字は、0～9、a～z、A～Z、(スペース)、!、\$、%、&、'、(、)、*、+、-、(ハイフン)、. (ピリオド)、/、\、: (コロン)、<、>、?、[、]、^、_ (アンダースコア)、` (バッククォート)、|、~ (パイプライン)、~ (チルダ) です。英字と数字を混合し、半角8文字以上32文字以内で設定してください。何も入力しないもしくはスペースのみのパスワードは設定できません。

- ・ 機器設定用パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。
- ・ 機器設定用パスワードは第三者に推測されにくいパスワードを登録してください。
- ・ パスワードはお客様にて厳重に管理してください。忘れた場合は、本商品を初期化し、初めから設定をやり直してください。（裏面）

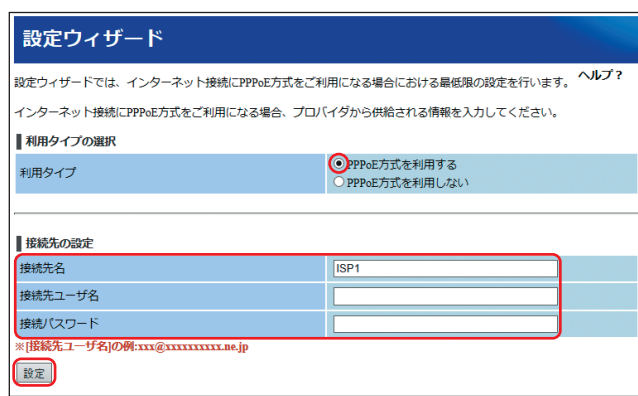
- 3 ユーザー名に「user」を、パスワードに2で入力した機器設定用パスワードを入力し [サインイン] をクリックする

※ 画面はWindows® 10を使用した表示例です。ご使用のパソコンにより表示が異なる場合があります。

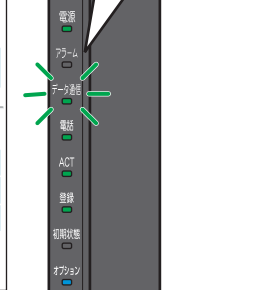


- 4 プロバイダとのPPPoEの契約があり、下の画面が表示された場合は、「利用タイプ」で「PPPoE方式を利用する」を選択し、プロバイダの設定情報にしたがって接続先ユーザ名、接続パスワードを入力し [設定] をクリックする

※ 接続先名は任意の名前が設定可能です。



接続が完了したらデータ通信ランプが緑点灯します。



すでに機器設定用パスワードやプロバイダ等の設定が済んでいる場合は、上記の1で「<http://ntt.setup/>」もしくは本商品のIPアドレス（工場出荷時は「<http://192.168.1.1/>」に設定）を入力すると3の画面が表示されますので、「ユーザー名」と「パスワード」を入力してください。

これでLANケーブルに接続されたパソコンからインターネットに接続できます。Web ブラウザを使用してインターネットに接続してみましよう。

※ その他、詳細な設定に関することは、「機能詳細ガイド」をご確認ください。（裏面に記載の「機能詳細ガイドについて」をご覧ください。）
※ PPPoE以外の方法でインターネットをご利用の場合は4の「利用タイプ」で「PPPoE方式を利用しない」を選択してください。
本商品のデータ通信ランプが青点灯し、インターネット接続が可能になります。
※ データ通信ランプが青点灯するまでには起動から10分程度かかる場合があります。
※ インターネット契約がない場合、データ通信ランプは消灯したままとなります。

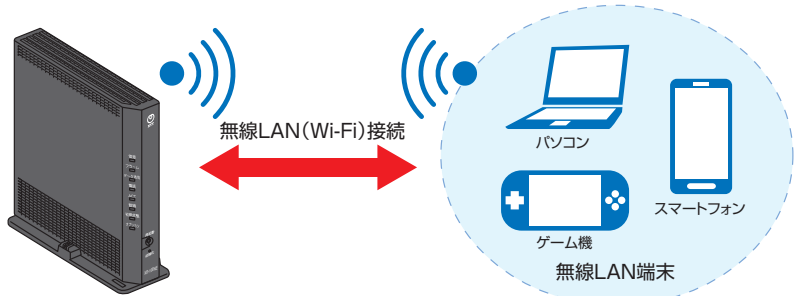


無線 LAN のご利用について

無線 LAN 端末との接続

本商品と無線LAN端末を無線LAN (Wi-Fi) 接続するには、2つの設定方法があります。無線LAN端末に合わせて選択してください。

- 無線LAN簡単接続機能
- SSID・暗号化キーの手動設定

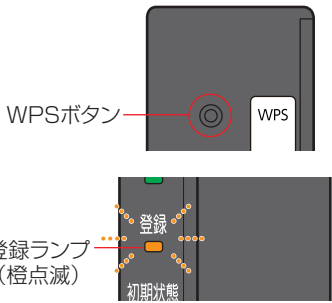


①無線 LAN 簡単接続機能

Windows® 10の無線LAN設定を例に記載しています。本機能で無線LANの設定が可能ですが、接続を保証するものではありません。他の無線LAN端末のユーティリティやドライバがインストールされていると、無線LAN (Wi-Fi) 接続が失敗する場合があります。その場合は、他の無線LAN端末のユーティリティやドライバをアンインストールしてください。

1 本商品背面の「WPSボタン」を1秒以上押し、本商品前面の登録ランプが橙点滅したら放す

「無線 LAN 簡単接続機能」での設定が開始されると、本商品前面の登録ランプが橙点滅します。



2 お使いのパソコンの、通知領域（タスクトレイ）もしくは「隠れているインジケータ」の中に表示されているネットワークアイコンをクリックする

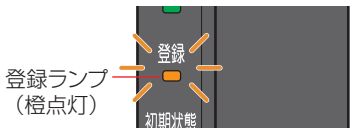
3 本商品のSSID-1に設定されている無線ネットワーク名 (SSID) をクリックする

※ 本商品の工場出荷状態での無線ネットワーク名 (SSID) は、本商品側面のラベルを確認してください。



4 「自動的に接続」のチェックを入れて、[接続] をクリックする

5 本商品前面の登録ランプが橙点灯することを確認する



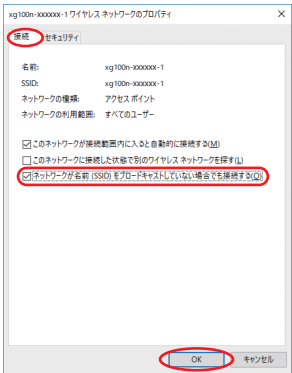
本商品の「無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否) を「する」に設定変更した場合、⑥～⑨の手順を実施ください。

6 「コントロールパネル」を開く

7 「ネットワークとインターネット」－「ネットワークと共有センター」をクリックする

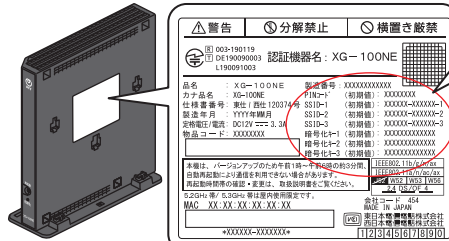
8 3 で選択した無線ネットワーク名 (SSID) をクリックし、「ワイヤレスのプロパティ」をクリックする

9 [接続] タブをクリックし、「ネットワークが名前 (SSID) をブロードキャストしていない場合でも接続する」にチェックを入れて、[OK] をクリックする



②SSID・暗号化キーの手動設定

1 本商品側面に記載されているSSIDと暗号化キーを確認する



PINコード (初期値):XXXXXXXXX
SSID-1 (初期値):xg100n-XXXXXX-1
SSID-2 (初期値):xg100n-XXXXXX-2
SSID-3 (初期値):xg100n-XXXXXX-3
暗号化キー1 (初期値):XXXXXXXXXXXX
暗号化キー2 (初期値):XXXXXXXXXXXX
暗号化キー3 (初期値):XXXXXXXXXXXX

SSIDのXXXXXXXXは、本商品固有の6桁の半角英数字です。
暗号化キーの初期値は、ランダムに生成した本商品固有の13桁の半角英数字です。

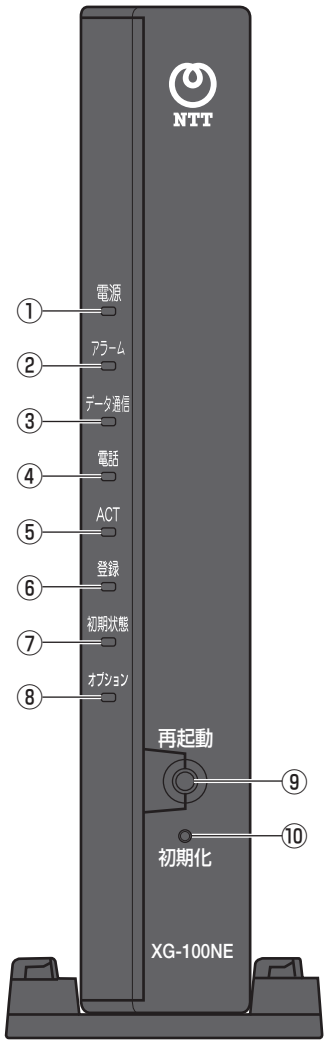
SSID (初期値)	対応無線規格	周波数帯域
SSID-1、2	IEEE802.11ax、IEEE802.11n/11g/11b	2.4GHz
SSID-3	IEEE802.11ax、IEEE802.11ac/11n/11a	5GHz

2 無線LAN端末にSSIDと暗号化キーを設定する

※ SSIDと暗号化キーの設定方法は、お手持ちの無線LAN端末の取扱説明書をご確認ください。

各部の名称

●前面



※イラストの形状と異なる場合があります。

[ランプ表示]		
ランプの名称	表示 (色)	状態
①電源ランプ	－ 消灯	電源が入っていません。
	緑 点灯	電源が入っています。
②アラームランプ	－ 消灯	正常な状態です。
	赤 点灯	装置障害です。*1*2
③データ通信ランプ	－ 消灯	オフライン状態です。
	青 点灯	DS-Lite または MAP-E のインターネットのご利用が可能です。
	緑 点灯	1 セッション接続中です。PPP のインターネットのご利用が可能です。
	橙 点灯	2 セッション以上接続中です。PPP のインターネットのご利用が可能です。
	水色 点灯	DS-Lite と PPP 併用でのインターネットのご利用が可能です。
	－ 消灯	ひかり電話が利用できません。*2
④電話ランプ	緑 点灯	ひかり電話が利用できます。
	点滅	ひかり電話で通話中 / 着信中 / 呼び出し中です。
⑤ACT ランプ	－ 消灯	ひかり電話機能 / ルータ機能が利用できません。*2
	緑 点灯	ひかり電話機能 / ルータ機能が利用できます。
⑥登録ランプ	点滅	ひかり電話機能 / ルータ機能でデータ通信中です。
	－ 消灯	ネットワークから設定情報を取得していません。*2
	緑 点灯	ネットワークから設定情報を取得済です。
	点滅	ネットワークから設定情報を取得中です。*2
	赤 点灯	将来拡張用です。
	点滅	ネットワークからの設定情報取得に失敗しました。(その他エラー) *2
⑦初期状態ランプ	－ 消灯	通常の状態です。
	橙 点灯	工場出荷状態 (初期化された状態) です。*1*3
	点滅	IPv4 アドレスが重複しています。*2
	赤 点灯	装置障害です。*2
⑧オプションランプ	－ 消灯	無線 LAN 機能が無効な状態です。
	緑 点灯	ひかり電話機能 / ルータ機能が利用できません。*2
	点滅	無線 LAN (5GHz 帯) が動作中です。
	桃 点滅	無線 LAN (2.4GHz 帯) が動作中です。
	青 点滅	無線 LAN (5GHz 帯 / 2.4GHz 帯) が動作中です。
	水色 3 回点滅→2 秒点灯	USB ポートに機器が接続 / 切断されました。

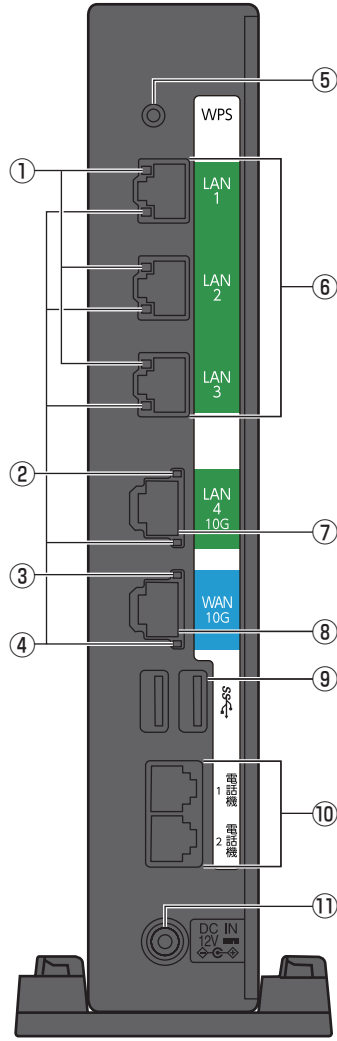
[ボタン名等]		
名称	表示	機能説明
⑨再起動ボタン	再起動	本商品を再起動するために使用します。
⑩初期化ボタン	初期化	設定を初期化するために使用します。

「無線 LAN 簡単接続機能」実行中のランプ表示

ランプの名称	表示 (色)	状態
登録ランプ	橙点滅	「無線 LAN 簡単接続機能」での設定準備中です。
	橙点灯 (10 秒間)	「無線 LAN 簡単接続機能」での設定が完了しました。橙点灯 10 秒後、緑点灯に変化します。
アラームランプ	赤点滅 (10 秒間)	「無線 LAN 簡単接続機能」での設定に失敗しました。*2

- * 1 ファームウェアの更新中はアラームランプが赤点灯し、初期状態ランプが橙点灯する場合があります。
- * 2 「故障かな?と思ったら (別紙)」をご確認ください。
- * 3 本商品が工場出荷状態 (初期状態ランプ橙点灯) でも、電源を入れた後、電話ランプが緑点灯すればひかり電話が利用できます。「Web設定」を行うと初期状態ランプは消灯します。
- ※ 本商品に電源を入れた際、全ランプが一度点灯します。
- ※ 節電機能動作時は、アラームランプ、データ通信ランプ、電話ランプ、登録ランプ、初期状態ランプ、オプションランプが消灯します。節電機能については、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「ルータ設定」－「高度な設定」－「節電機能」をご確認ください。
- ※ 装置の温度が高く、LAN4 ポートのリンク速度が 1Gbps 制限中は、アラームランプ、初期状態ランプが赤点灯します。

●背面



※イラストの形状と異なる場合があります。

[ランプ表示]		
ランプの名称	表示	状態
① LAN 1～3 ポート状態表示ランプ (3 個)	－ 消灯	リンク未確立の場合、LAN がご利用できません。100Mbps でデータ送受信ができます。
	橙 点灯	1Gbps でデータ送受信ができます。
② LAN4 ポート状態表示ランプ (1 個)	－ 消灯	リンク未確立の場合、LAN がご利用できません。1Gbps / 100Mbps でデータ送受信ができます。
	橙 点灯	10Gbps / 5Gbps / 2.5Gbps でデータ送受信ができます。
③ WAN ポート状態表示ランプ (1 個)	－ 消灯	リンク未確立の場合、WAN がご利用できません。1Gbps / 100Mbps でデータ送受信ができます。
	橙 点灯	10Gbps / 5Gbps / 2.5Gbps でデータ送受信ができます。
④ LINK ランプ (5 個)	－ 消灯	リンク未確立です。
	緑 点灯	リンク確立中です。
	点滅	データ通信中です。

[ボタン名等]		
名称	表示	機能説明
⑤ WPS ボタン	WPS	「無線 LAN 簡単接続機能」を起動するためのボタンです。
⑥ LAN1～3 ポート	LAN1～LAN3	LAN ケーブルを使用してパソコン等と接続するためのポートです。
⑦ LAN4 ポート	LAN4 10G	LAN ケーブルを使用してパソコン等と接続するためのポートです。
⑧ WAN ポート	WAN 10G	LAN ケーブルを使用して回線終端装置の LAN ポートと接続するためのポートです。
⑨ USB ポート	－	USB 機器を接続するためのポートです。
⑩電話機ポート	電話機 1 電話機 2	電話機コードを使用して電話機を接続するためのポートです。(電話機コードは付属していません。)
⑪電源アダプタ端子	DC IN	付属の電源アダプタのコネクタを差し込みます。

本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して、工場出荷状態に戻すことをいいます。本商品が正常に動作しない場合や今までとは異なる回線に接続し直す場合、または機器設定用パスワードを忘れたり、IPアドレスを間違えたりして本商品にアクセスできなくなった場合には、本商品を初期化して初めてから設定し直すことをお勧めします。「Web設定」で初期化することもできます。詳細は、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「メンテナンス」－「設定値の初期化」をご確認ください。初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。ひかり電話に関する設定もすべて消去されます。初期化後、本商品が起動すると、再度ひかり電話の自動設定が行われます。ひかり電話の利用が可能になると登録ランプ、電話ランプが緑点灯します。ランプ状態を確認してください。ひかり電話の自動設定が完了した状態で初期状態ランプは橙点灯します。

【設定初期化について】

本商品の初期化は、下記の手順で行います。

1 本商品の初期化ボタンを押したまま、再起動ボタンを押して放す

初期化ボタンは押し続けてください。本商品前面の全ランプが点灯します。



2 本商品前面の初期状態ランプが消灯後、再度橙点灯したら、初期化ボタンを放す

起動後、初期状態ランプが橙点灯したら、初期化は完了です。

- ※ 初期化が完了するまで本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。故障の原因となることがあります。
- ※ 初期状態ランプが消灯後、再度橙点灯するまで 3 分程度かかります。



- 1 本商品に設定する情報を盗まれると悪用される可能性がありますので、情報の管理には十分お気をつけください。本商品を返却される場合は、必ず初期化を行い、設定された情報を消去してください。

バージョンアップについて

本商品はファームウェアを常に最新の状態に保つため、最新のファームウェアが提供されると、あらかじめ設定されている時間 (午前 1 時～午前 5 時台のいずれか) に自動的にファームウェアの更新を行います。

自動更新時間が「05:00」に設定されている場合は、「05:00～05:59」の間に自動的にファームウェアの更新 (再起動) を行います。再起動中は、ひかり電話、インターネットや映像コンテンツ視聴等の各サービスをご利用になれません。

自動更新の時間を変更したい場合は、「機能詳細ガイド」をご覧ください。

- 1 本商品の機能がバージョンアップされ、取扱説明書等の記載事項に変更・追加が生じた場合、取扱説明書等もバージョンアップされ、NTT 東日本・NTT 西日本 (以下、当社) ホームページに公開されます。最新の取扱説明書等が必要となる場合は、当社ホームページよりダウンロードしてください。
- お客様のご利用状況によっては、設定された時間内にファームウェアの更新が行われない場合があります。
- 緊急を要するファームウェアが提供された場合は、ファームウェア更新種別の設定にかかわらず、ファームウェア更新が行われることがあります。本商品が再起動しますので、しばらくお待ちください。

また、ファームウェアを指定して本商品のバージョンアップを行うことができます。バージョンアップファームウェアは、当社ホームページにアップロードしていく予定です。ダウンロード方法等、詳しくは、以下のホームページをご確認ください。NTT 東日本: <https://web116.jp/ced/support/version/index.html>NTT 西日本: <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/flets/index.html>

機能詳細ガイドについて

「機能詳細ガイド」では、本商品の詳細な機能について説明しています。Webブラウザを起動して、当社ホームページからご確認ください。また、「機能詳細ガイド」は、パソコン等にダウンロードし、オフラインで閲覧することができます。必要に応じて当社ホームページにアクセスし、ファイルをダウンロードしてください。※ インターネット接続契約が別途必要になります。



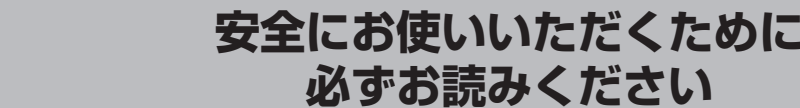
「機能詳細ガイド」イメージ (2023 年 3 月現在)

本商品の設定について

本商品の設定を変更するにはお手持ちのパソコンを接続後にWebブラウザを起動して、「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス (工場出荷時は「http://192.168.1.1/」に設定) を入力してください。必要に応じて設定変更してください。設定に関する詳細は「機能詳細ガイド」をご確認ください。



「設定画面」イメージ (2023 年 3 月現在)



本紙には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本紙を紛失または損傷したときは、本商品の取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ（以下、お問い合わせ先）にご連絡ください。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

△記号は、注意事項を示しています。

注 意	発火注意	感電注意	破裂注意

○記号は、してはいけない内容を示しています。

禁 止	火気禁止	風扇等での 使用禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止

●記号は、実行しなければならない内容を示しています。

電源プラグ
を抜く

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI — B

- 【返却される場合の留意事項】
本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータ流出等による不測の損害を回避するため、本商品を返却される際には、取扱説明書等をご覧の上、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。

● 本商品を逆さまに置かないでください。

● **移動させるときの注意**
移動させる場合は、電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜き、すべての接続線を外したことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のような場所への設置は避けてください。
 - ・ ほこりや振動が多い場所
 - ・ 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・ ラジオやテレビ等のすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
 - ・ 特定無線局や移動通信体のある屋内
 - ・ 盗難防止装置等 2.4GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
 - ・ 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機等が近くにある場所
 - ・ 電化製品等、発熱する機器が近くにある場所
- 本商品は、縦置きの場合は付属のスタンドを取り付けて設置してください。また、壁掛け設置をする場合には、スタンドと付属の壁掛け設置用ネジを使用してください。壁掛け設置用ネジでスタンドを△印が上になるように壁に固定します。壁に固定されたスタンドのフック部分を装置側面の穴にスライドさせてはめ込んで設置してください。転倒、落下により、けが、故障の原因となることがあります。
- 本商品を電気製品・AV・OA 機器等の磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所に置かないでください。（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器等）
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。）
 - ・ テレビ、ラジオ等に近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 放送局や無線局等が近く、雑音が大きいつきは、本商品の設置場所を移動してみてください。
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオ等をお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本商品と無線 LAN 端末の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。1m 以上離しておいてください。
- 本商品とコードレス電話機や電子レンジ等の電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離しておいてください。
- 本商品の隙間から虫が入ると、故障の原因となることがあります。
 - ・ 厨房や台所等に設置するときは、虫が入らないようにご注意ください。

禁止事項

- 動作中（特にデータ設定中）に、再起動ボタンを押したり、ケーブル類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となり、大切なデータを失うことがあります。動作中は、再起動ボタンをむやみに押したり、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。本商品にパソコン等の電子機器を非常に多く接続し、通信が集中した場合に、本商品が正常に動作できない場合がありますのでご注意ください。

日頃のお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて行ってください。
- 汚れたら、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れのひどいときは、中性洗剤を含ませた布（よく絞った状態）でふいた後、乾いた布でふき取ってください。化学ぞうきんの使用は避けてください。ただし、コネクタ部分はよく絞った状態でもぬれた布では、絶対にふかないでください。ペンジン、シンナー等の有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- 消毒液や除菌シートなどでふかないでください。変形や変色、外装の印刷が消える原因となることがあります。
- 消毒液や除菌シートなどを本商品の近くで使用しないでください。本商品内部に消毒液が入って、故障の原因となることがあります。
- 本商品に殺虫剤等の揮発性の物をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープ等を長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。

ご利用前の注意事項

通信に関する注意事項

- お客様宅内での接続環境により、最大通信速度が得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- インターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコンにファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。

電話機能に関する注意事項

- ひかり電話をご利用いただくためには、ひかり電話サービス契約が必要です。
- 本商品の電源が入っていない場合は、ひかり電話をご利用いただくことはできません。
- ひかり電話でファックスやアナログモデム通信を行った場合、あるいは音声ガイド等で通話中にプッシュ信号の入力が必要な場合は、通信に失敗することがあります。通信が失敗した場合でも、失敗するまでの通信に対して使用料金がかかります。
- ひかり電話や映像コンテンツの視聴等を同時に行い、本商品に負荷がかかった場合に、映像コンテンツの視聴に影響を及ぼす可能性があります。
- お客様のご利用環境によっては、ひかり電話の通話が安定しない可能性があります。
- ひかり電話使用中に本商品の電源が切れた場合、通話が切断されます。また、再起動中、パージョンプアップ中は通話ができません。
- ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「無線 LAN 簡単接続機能」での設定が行えない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たってから、再度設定を行ってください。
- ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「Web 設定」等での本商品の再起動を伴う操作は行えない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たってから、再度操作を行ってください。
- 「Web 設定」や「WPS ボタン」からの設定、電話機からの設定、ひかり電話に対応した IP 端末からの自動設定により、ひかり電話の通話や内線通話、着信音（着信中のナンバー・ディスプレイ表示等）、通信が切断される場合があります。
- 「Web 設定」、電話機からの設定により、ひかり電話に対応した IP 端末やパソコン等の通信が切断される場合があります。設定を変更する場合は、通信を終了してから行ってください。
- 本商品に接続した電話機の ACR 機能・LCR 機能または 0036、0039 等付与機能がオンの場合、ひかり電話が発信できない場合があります。ACR 機能・LCR 機能または 0036、0039 等付与機能をオフにしてご利用ください。（設定方法等はお使いの電話機の取扱説明書をご覧ください。）
- 本商品はファームウェアを常に最新の状態に保つため、最新のファームウェアが提供されると、あらかじめ設定されている時間に自動的にファームウェアの更新を行います。ファームウェアの更新機能の詳細については「最初にお読みください（別紙）」をご覧ください。なお、ファームウェアの自動更新について、以下の点にご注意ください。
 - ・ ひかり電話使用中および使用後一定時間は、本商品のファームウェアの更新が行われません。ひかり電話使用終了後一定時間たってからファームウェアの更新が行われます。
 - ・ ファームウェアの更新中（3 分程度）は、ひかり電話がご利用になれません。緊急通報等もご利用になれませんのでご注意ください。
 - ・ ファームウェアの更新中（3 分程度）は、すべての接続が切断されます。インターネットや映像コンテンツ視聴等の各サービスをご利用中に、ファームウェアの更新が実行される場合がありますので、ご注意ください。
 - ・ ファームウェアの自動更新が実行されると、再起動し、ご利用中のインターネットや映像コンテンツ視聴等の各サービスが中断される場合があります。ファームウェアの更新が終了するまでしばらくお待ちください。
- 本商品に接続する電話機コードは、劣化したもののご使用をお控えください。

お客様情報に関する注意事項

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分ご注意ください。
- 本商品を返却される場合は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。
- 本商品の初期化は、「最初にお読みください（別紙）」に記載された初期化方法の手順にしたがって実施してください。

有線 LAN に関する注意事項

- 最大 10Gbps（規格値）や最大 5Gbps（規格値）、最大 2.5Gbps（規格値）、最大 1Gbps（規格値）、最大 100 Mbps（規格値）は、10GBASE-T や 5GBASE-T、2.5GBASE-T、1000BASE-T、100BASE-TX の有線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。

無線 LAN に関する注意事項

- 最大 2401.9Mbps（規格値）や最大 1733Mbps（規格値）、最大 1147.1Mbps（規格値）、最大 600Mbps（規格値）、最大 54Mbps（規格値）、最大 11Mbps（規格値）は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジ等の電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況等）により大きく変動します。
- 本商品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- IEEE802.11ax、IEEE802.11ac および IEEE802.11n で通信を行うためには、無線 LAN 端末の無線の暗号化を「WPA2-PSK（AES）」もしくは「WPA3-SAE（AES）」、「WPA2-PSK（AES）/WPA3-SAE（AES）」、「暗号化なし」に設定する必要があります。ただし、セキュリティ上「暗号化なし」でのご使用は推奨しません。

電波に関するご注意

無線 LAN 製品の電波に関するご注意

- 本商品^(*)は、IEEE802.11ax（2.4GHz）、IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11b および IEEE802.11g 通信利用は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用構内無線局および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。
1. 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
 3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、「故障かな？と思ったら（別紙）」裏面に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 本商品^(*)は、IEEE802.11ax（5GHz）、IEEE802.11ac、IEEE802.11n（5GHz）および IEEE802.11a 通信利用は 5GHz 帯域の電波を使用しています。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 本商品^(*)は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
 - ・ 強い磁界、静電気、電波障害が発生する場所（電子レンジ付近等）
 - ・ 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
 - ・ 異なる階の部屋どうし
- 本商品^(*)と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- 本商品^(*)をコードレス電話機やテレビ、ラジオ等をお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本商品^(*)は、技術基準適合認証を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 本商品^(*)を分解・改造すること
- 本商品^(*)は、他社無線 LAN カードやパソコン内蔵の無線との動作を保証するものではありません。

- IEEE802.11ax（5GHz）、IEEE802.11ac、IEEE802.11n（5GHz）および IEEE802.11a で使用するチャネルは 36、40、44、48ch（W52）と 52、56、60、64ch（W53）と 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch（W56）です。無線 LAN アクセスポイント（親機）としては、従来の IEEE802.11a で使用の 34、38、42、46ch（J52）の装置と IEEE802.11a モードでの通信はできません。
- IEEE802.11ax（5GHz）、IEEE802.11ac、IEEE802.11n（5GHz）および IEEE802.11a で接続する無線 LAN 端末（子機）として利用する機器は、以下の表示がある物を推奨します。
 - ・ W52（5.2GHz 帯 /36、40、44、48ch）
 - ・ W53（5.3GHz 帯 /52、56、60、64ch）
 - ・ W56（5.6GHz 帯 /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch）
- W53（52/56/60/64ch）または W56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - ・ 各チャネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
 - ・ 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- チャネル帯域設定で「40MHz」または「80MHz」を利用する場合は、同一周波数帯を使用する他の無線局に対して干渉を与える可能性があります。
 - ・ チャネル帯域設定で「40MHz」または「80MHz」を利用する場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前にお確かめください。
 - ・ 万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、すぐに「20MHz」に設定を変更してください。
- 本商品^(*)は 2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しており、想定干渉距離は 40m です。



※「本商品^(*)」はここでは、無線 LAN 機能を利用されている場合を示します。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

- 無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
 - 悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に侵入される
 - 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウィルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）等の行為をさせてしまう可能性があります。

- 本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。ただし、無線 LAN 製品は、購入直後の状態においてセキュリティに関する設定が適切に行われていない場合があります。したがって、購入した無線 LAN 製品の取扱説明書および本商品の機能詳細ガイドを確認の上、セキュリティに関するすべての設定を行ってください。なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますが、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定等について、ご不明な点があれば、「故障かな？と思ったら（別紙）」に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。当社は、セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めます。セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

過電圧防護

- 本商品の LAN1 ～ LAN3 ポート、および電話機 1、電話機 2 ポートは、過電圧防護^{*1}に対応しています。

^{*1} 日本電信電話株式会社が規定する、「通信装置の過電圧耐力に関するテクニカルリクワイヤメント（TR189001 号 3.1 版 / 平成 30 年 9 月 3 日発行）」。

当該テクニカルリクワイヤメントの規定外の過電圧については未対応となります。



トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まず本紙を読んで対処してください。

設置に関するトラブル

本商品のご利用方法に合わせてどこまで設置、設定できているのか現在の症状をご覧の上、その原因と対策をご確認ください。

本商品前面の電源ランプが緑点灯していますか？	→いいえ (a 参照)
↓はい	
本商品前面のアラームランプが消灯していますか？	→いいえ (b 参照)
↓はい	
本商品前面の ACT ランプが緑点灯または緑点滅していますか？	→いいえ (c 参照)
↓はい	
本商品前面の登録ランプが緑点灯していますか？	→いいえ (d 参照)
↓はい	
本商品前面の電話ランプが緑点灯していますか？ *1	→いいえ (e 参照)
↓はい	
ひかり電話が使えますか？ *1	→いいえ (f 参照)
↓はい	
本商品背面の LINK ランプが緑点灯していますか？	→いいえ (g 参照)
↓はい	
パソコンの IP アドレスが設定されていますか？	→いいえ (h 参照)
↓はい	
Web ブラウザで本商品の「Web 設定」ページが表示されますか？	→いいえ (i 参照)
↓はい	
設定後、本商品前面のデータ通信ランプが点灯していますか？	→いいえ (j 参照)
↓はい	
インターネットに接続できましたか？	→いいえ (k 参照)
↓はい	
上記以外の症状が発生していますか？	→はい (l 参照)

*1 ひかり電話をご利用になるためには、ひかり電話サービス契約が必要です。

a. 本商品前面の電源ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
電源ランプが点灯していない	●電源アダプタ（電源プラグ）が壁等の電源コンセントから外れていないか確認してください。 ●電源コンセントに他の電気機器を接続して電気がきているか確認してください。 ●電源アダプタ（電源プラグ）がパソコンの電源に運動した電源コンセントに差し込まれている場合は、壁等の電源コンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、商品品に供給されている電源も切れてしまいます。） ●電源アダプタ（電源プラグ）のコードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜き、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。

b. 本商品前面のアラームランプが消灯していない

症 状	原因と対策
アラームランプが赤点灯している	●アラームランプと初期状態ランプが赤点灯している場合、装置が高温になっているため、LAN4 ポートの通信速度を最高 1Gbps に制限しています。アラームランプが赤点灯し、アラームランプ以外のランプがすべて消灯している場合、異常設置等により装置が想定より高温になったことを検知して、装置の電源を切っています。[設置する] (●「最初にお試しください (別紙)」をご覧ください。設置周辺の空間を確保して、本品目は縦置き設置か、壁掛け設置してください。 ●初期状態ランプも点灯している場合は、ファームウェアの更新中です。ファームウェアの更新中は、本品目の電源を切らないでください。 ●本品目で異常が発生しています。約 15 分間待ってもアラームランプが赤点灯している場合は、本品目の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を開けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合は、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。

c. 本商品前面の ACT ランプが緑点灯していない、または緑点滅していない

症 状	原因と対策
ACT ランプが消灯している	● 本商品で異常が発生しています。本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合はお問い合わせ先に修理をご依頼ください。

d. 本商品前面の登録ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
登録ランプが消灯または 緑点減している	● 本商品にネットワークからの設定情報を取得しております。しばらく待ち、登録ランプが緑点灯することを確認してください。 数回再起動を行うことがあります。電源アダプタやケーブル類を抜いたりせず、そのまましばらく待ってください。 ● 回線開通日前に本商品を接続した場合には、登録ランプが消灯または緑点減します。
登録ランプが赤点減している	● ネットワーク情報の取得中にエラー（その他のエラー）が発生しました。しばらく待たれた後で、本商品の電源を入れ直し、登録ランプが緑点灯することを確認してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。改善しない場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。 ● 初期状態ランプが橙点減している場合があります。初期状態ランプが橙点減している場合は、LAN 側 IP アドレス（サブネット）が通信で使用している WAN 側 IP アドレスと重複しています。[Web 設定] の「ルータ設定」→ [DHCPv4 サーバ(設定)] の [LAN 側 IP アドレス / マスク長] を変更して設定してください。

e. 本商品前面の電話ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
電話ランプが消灯している	● 本商品と接続する機器をご確認ください。 ● 本商品は WAN ポートに同軸終端装置を直接接続し、LAN ポートにパソコンを接続していただくようお願いしています。本商品と同軸終端装置の間にハブ（またはルータ等）を接続している場合、ひかり電話を正常にご利用いただくことができない場合があります。 ※ 複数台のパソコンを利用するためハブを設置する必要がある場合は、ハブを本商品の LAN ポートに接続してご利用ください。

f. ひかり電話が使えない

症 状	原因と対策
ひかり電話が使えない	● 本商品背面の電話機ポートと電話機が電話機コードで接続されていることを確認してください。 ● ひかり電話でかけられない番号があります。【ひかり電話で発信着信できるサービス】（☛「ひかり電話の使いかた（別紙）」をご覧ください）をご確認ください。最新の情報については、当社ホームページをご確認ください。 ● 使用する電話機がホームテレホン内線電話機や ISDN 対応電話機等である場合、または電話機の ACR 機能等が動作している場合はひかり電話が正しくご利用になれません。 ● 電源を切ったすぐに電源を入れた場合、6 分～ 10 分程度ご利用にならない場合があります。そのまましばらく待ち、改善しない場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。

g. 本商品背面の LINK ランプが緑点灯していない

症 状	原因と対策
LINK ランプが消灯している	● 回線終端装置の電源が入っていることを確認してください。 ● 本商品の WAN ポートと回線終端装置が付属の LAN ケーブルで「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ● 本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ● LAN ボードまたは LAN カードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ● LAN ケーブルが本商品の LAN ポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ● パソコンが LAN ボードまたは LAN カードを認識しているかを確認してください。 ● パソコンのネットワーク接続でご利用になる LAN ポートが有効になっていることを確認してください。確認方法/パソコンの取扱説明書等をご確認ください。 ● LAN1 ～ 3 ポートの場合 1Gbps に対応していない LAN ケーブルを使用すると、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 LAN1 ～ 3 ポートで 1Gbps の通信をご利用になるときは、1Gbps に対応した LAN ケーブルをご用意ください。 ● LAN4 ポートの場合 10Gbps に対応していない LAN ケーブルを使用すると、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 LAN4 ポートで 10Gbps の通信をご利用になるときは、10Gbps に対応した LAN ケーブルをご用意ください。

h. パソコンの IP アドレスが設定されていない

症 状	原因と対策
パソコンの IP アドレスが「192.168.1.xxx」に設定されていない	●パソコンの設定が「IPアドレスを自動取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。 パソコンの IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動して装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。 - ご利用のパソコンの設定手順に基づき、IPアドレスの再取得を実行してください。 - パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れてください。起動後、再度パソコンの IP アドレスを確認してください。

i. Web ブラウザで本商品の「Web 設定」ページが表示されない

症 状	原因と対策
Web ブラウザで、商品の「Web 設定」ページが表示されない	● 本商品に接続するパソコンのネットワーク設定と Web ブラウザの設定を確認してください。 ● Web ブラウザや OS の設定で「プロキシサーバーを使用する」になっている場合、本商品の「Web 設定」ページが表示されないことがあります。 ● パソコンにダイヤルアップの設定がある場合は、ダイヤルアップ接続しないでください。 ● お客様のご利用環境によっては、Web ブラウザのアドレス欄に「http://ntt.setup/」を入力して「Web 設定」ページが表示されない場合があります。また表示されない場合は、Web ブラウザのアドレス欄に本商品の IP アドレス（上表記載時）は「http://192.168.1.1」に設定 を入力してください。

症 状	原因と対策
Web ブラウザで、本商品の「Web 設定」ページが表示されない	● 本商品の「ポートセパレート」を「使用する」に設定していること、本商品に無線 LAN（Wi-Fi）接続した端末で「Web 設定」ページを表示できない場合があります。 ● 本商品の「ポートセパレート」の設定を確認してください。詳細は、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の「無線 LAN 設定」の「IEEE802.11ax/ac/n/a 設定（5GHz）」、「IEEE802.11ax/b/g/n 設定（2.4GHz）」をご確認ください。 ● 複数固定 IP サービスをご利用の場合、グローバル IP アドレスを割り付けたパソコンから本商品を設定するには Web ブラウザのアドレス欄に「http://nt.setup/」と入力しても「Web 設定」ページは開きません。Web ブラウザのアドレス欄に、プロキシから本商品に割り当てられたグローバル IP アドレス（本商品の WAN 側 IP アドレス、例えば http://200.200.200.1/）を入力してください。 ● ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトウェアが終了されていることをご確認ください。
Web ブラウザで、本商品の「Web 設定」ページの画面が正常に表示されないまたは操作が正常にできない	● お使いの Web ブラウザの設定で「JavaScript」を有効に設定してください。 ● お使いの Web ブラウザが本商品に対応しているか「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の「Web 設定」の「使いかた」をご覧ください。

j. データ通信ランプが消灯している

症 状	原因と対策
データ通信ランプが消灯している	●[Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] で、接続したい接続先の [接続可] にチェックが入っているか確認してください。 ●[Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] で [セッション名] をクリックし、接続したい接続先の設定 - [接続先ユーザ名、接続パスワード] が正しく入力されているか確認してください。 ●[Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] で [セッション名] をクリックし、[接続モード] を「要求時接続」に設定している場合、パソコンからインターネット接続を開始するまで、データ通信ランプは消灯したままです。 無通信時にはデータ通信ランプが消灯しています。 ●PPPoE プリッジ機能でのみ接続している場合は、データ通信ランプは点灯しません。

k. インターネットに接続できない

症 状	原因と対策
インターネット上のホームページが開けない	● ネームサーバ (DNS サーバ) アドレスが間違っている → 自動取得できないプロバイダの場合は、プロバイダから指定されたネームサーバ (DNS サーバ) アドレスをプロバイダからの情報にしたがって [Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] / [接続先設定 (IPv6 PPPoE)] で [セッション名] または [操作] の [編集] / [詳細設定] をクリックし、DNS サーバアドレスの欄に入力してください。 ● Web ブラウザや OS の設定で「ロギキシャサーバを使用する」になっている場合、ホームページが表示されなことがあるようです。 ● ダイヤルアップの設定がある場合は、パソコンでダイヤルアップ接続しないでください。 ● [Web 設定] の [基本設定] - [接続先設定 (IPv4 PPPoE)] で、接続したい接続先の [接続明] にチェックが入っているかを確認してください。 ● [Web 設定] のトップページで、データ通信の [データ通信種別] が [無効] となっていないことを確認してください。

I. 上記以外の症状が発生している

症 状	原因と対策
上記以外の症状が発生し	●最新のファームウェアが適用されているか確認してください。(「「機能詳細ガイド」の「機能詳細説明」の「その他の機能」 - 「ファームウェア更新」 ●本商品の初期化および再設定を行ってください。改善しない場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。

ご利用開始後のトラブル

症 状	原因と対策
インターネットへのアクセスが悪い	● 接続先サーバが混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。 ● 接続先のプロバイダやインターネット上の経路が他の通信で混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。
LAN ポートで通信速度が出ないまたは接続できない	● LAN1 ～ 3 ポートの場合 1Gbps に対応していない LAN ケーブルを使用すると、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 LAN1 ～ 3 ポートで 1Gbps の通信をご利用になるときは、1Gbps に対応した LAN ケーブルをご用意ください。 ● LAN4 ポートの場合 10Gbps に対応していない LAN ケーブルを使用すると、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 LAN4 ポートで 10Gbps の通信をご利用になるときは、10Gbps に対応した LAN ケーブルをご用意ください。
使用可能状態において突然「IP アドレス 192.168.1.xxx は、ハードウェアのアドレスが … と競合していることが検出されました。」というアドレス競合に関するエラーが表示された	● LAN 内で手動で設定している IP アドレスがあるかどうか確認してください。 ● [OK] をクリックして IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、もう 1 台のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンにて、それぞれの設定手順に基づき、IP アドレスの再取得を実行してください。
オプションランプが緑点点している	● ルータ機能が停止してあります。ルータ機能、無線 LAN 機能等のご利用、および Web 設定 ページへのアクセスはできません。
前回はできたのにインターネット接続ができない	● 回線終端装置の電源が入っていることを確認してください。 ● 本商品の WAN ポートと回線終端装置が付属の LAN ケーブルで「カチッ」と音がするまで差し込められているか確認してください。 ● 本商品の電源を切った後、すぐに電源を入れないでください。 10 秒以上の間隔を空けてから電源を入れてください。 パソコンに IP アドレスが自動的に設定されたためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。 下記のどちらかの方法で確認してください。 a. ご利用のパソコンの設定手順に基づき、IP アドレスの再取得を実行してください。 b. パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れてください。 起動後、再度パソコンの IP アドレスを確認してください。
初期状態ランプが緑点減していた	● LAN 側 IP アドレス（サブネット）が重複しています。 [Web 設定] の [ルータ設定] -> [DHCPv4 サーバ設定] の [LAN 側 IP アドレス / マスク長] を変更して設定してください。
[Web 設定] の [ルータ設定] -> [DHCPv4 サーバ設定] の [LAN 側 IP アドレス / マスク長] 設定変更時に、初期状態ランプが数秒緑点減して、PPP 接続が切断される	● LAN 側 IP アドレス（サブネット）が重複しています。 [LAN 側 IP アドレス / マスク長] を変更して設定してください。
ハンドセットを取りあげると「ピーピーピー」と音がする	● 最新のファームウェアがあることを通知しています。（正常動作） ⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿とダイヤルしてファームウェアの更新を行ってください。

症 状	原因と対策
ハンドセットを置いた後すぐに着信音が聞けない	● 内線転送で、転送先の方が応答する前もしくは相手の方との通話を保留したままハンドセットを置いた場合は、着信音が鳴ります。(呼び返し) ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方と通話できます。 ● キャッチホンサービスやダブルチャル/複数チャネルで、先にかかっていた電話と通話中にかかっていた電話とを切り替えて通話しているときに、一方の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置いた場合は、着信音が鳴ります。(呼び返し) ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方と通話できます。
ひかり電話の音声品質が安定しない	● [Web 設定] の [電話設定] - [ひかり電話共通設定] の [音質優先モード] を「優先」または「最優先」に設定します。
優先着信ポートと指定着信機能を同時に利用する設定ができない	● 電話機 1、2 ポートで同一の着信番号が 1 つの場合、指定着信機能の設定を行ってから、優先着信ポートの設定を行ってください。 ● 設定方法は「電話機からひかり電話の設定をする」(●「ひかり電話の使いかた(別紙)」をご確認ください。
停電復旧後、ひかり電話が利用できない	● 本商品前面の電話ランプが緑点灯している場合は、確認してください。電話ランプが消灯、登録ランプが赤点灯している場合は、ひかり電話をご利用になれませんので、電源を入れ直してください。ひかり電話の設定が完了すると、本商品前面の電話ランプ、登録ランプが緑点灯します。
電話機からの設定がエラーとなる	● 本商品のファームウェアの更新中や、本商品の再起動中、他の設定を実行中は本商品の設定は行えません。 ● 設定直にはひかり電話機からの設定がエラーとなる場合があります。詳しくは、「電話機からひかり電話の設定をする」(●「ひかり電話の使いかた(別紙)」をご確認ください。
発信時、設定した通知番号が相手先に通知されない	● 本商品に接続する IP 端末によっては、本商品の [通知番号] の設定にかかわらず、IP 端末で [通知番号] に設定した電話番号が相手先に通知されることがあります。 ● IP 端末の機能および [通知番号] の設定方法は、IP 端末の取扱説明書をご確認ください。
ファームウェアの更新ができない	● ひかり電話使用中および使用後一定時間は、本商品へのバージョンアップを行うことができない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たってから、再度ファームウェアの更新を行ってください。 ● 本商品のファームウェアの更新中や、本商品の再起動中、他の設定を実行中は、本商品へのバージョンアップ操作は行えません。
ファームウェア更新が突然実行される	● ネットワーク上の当社のサーバから、緊急のバージョンアップを要するファームウェアが提供された場合 [ファームウェア更新新バージョン] の設定にかかわらず、強制的に最新のファームウェアへ更新を行います。 ● 電源アダプタやケーブル類を抜いたりせず、そのまましばらく待ってください。
アラームランプが赤点灯している	● アラームランプと初期状態ランプが赤点灯している場合、装置が高温になっているため、LAN4 ポートの通信速度を最高 1Gbps に制限しています。アラームランプが赤点灯し、アラームランプ以外のランプがすべて消灯している場合、異常発生が予想されるため、高温になったことを検知して、装置の電源を切ります。 [設置する] (●「最初にお読みください(別紙)」) をご覧の上、装置周辺の空間を確保して、本商品は縦置き設置か、壁掛け設置してください。 ● 初期状態ランプも点灯している場合は、ファームウェアの更新中です。ファームウェアの更新中は、本商品の電源を切らなしてください。 ● 本商品で異常が発生します。約 15 分間待ってもアラームランプが赤点灯している場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても依旧しない場合は、お問い合わせ先に修理をご依頼ください。
アラームランプが赤点滅している	● [無線 LAN 簡単接続機能] に失敗しています。「[無線 LAN 簡単接続機能] が成功しない」をご確認ください。
突然、再起動した	● 電源アダプタやケーブル類を抜いたりせず、そのまましばらく待ってください。
無線 LAN 通信ができない	● 暗号化方式 WEP をご利用になる場合、使用する WEP キー (キーインデックス) および WEP キー (WEP キー 1～4) の設定は本商品と接続する無線 LAN 端末との間で同じ設定にしてください。(●「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の [無線 LAN 設定]) ● [Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [IEEE802.11ax/ac/n/a 設定 (5GHz)]、[IEEE802.11ax/b/g/n 設定 (2.4GHz)] で本商品と接続する無線 LAN 端末の使用チャネルが一致していることを確認してください。使用する無線 LAN 端末によっては、12ch、13ch は使用できない場合があります。自動設定でつながらない場合は無線 LAN 端末の設定を確認して、使用チャネルの設定を変更してください。 ● MAC アドレスフィルタリングが「使用する」になっている → 本商品の MAC アドレスフィルタリングが「使用する」となっている場合、無線 LAN 端末の MAC アドレスを MAC アドレスエントリに登録する必要があります。(●「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の [無線 LAN 設定] - [MAC アドレスフィルタリング] - [接続を許可する無線 LAN 端末の MAC アドレスエントリ]) ● 本商品に IEEE802.11ax、IEEE802.11n または IEEE802.11ac 方式対応の無線 LAN 端末を接続する際、無線 LAN 端末の暗号化方式を WPA2-PSK (AES) に変更して使用してください。無線 LAN 端末の暗号化方式が WPA2-PSK (TKIP)、WPA-PSK (AES) または WPA-PSK (TKIP) に設定しているとき接続できない場合があります。 ● 節電機能動作時は、無線 LAN 機能がご利用になれません。無線 LAN ご利用時は、節電機能を「使用しない」に設定ご利用ください。(●「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」 - 「高度な設定」 - 「節電機能」) ● [Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [無線 LAN 共通設定] で無線 LAN の利用状況をご確認ください。 ● 本商品と接続する無線 LAN 端末との通信に問題がある場合、[無線 LAN 動作モード] を変更すると、問題が解決することがあります。 [Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [IEEE802.11ax/ac/n/a 設定 (5GHz)] で [無線 LAN 動作モード] を [IEEE802.11ac/n/a 互換] に設定する 2.4GHz 帯の場合 [Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [IEEE802.11ax/b/g/n 設定 (2.4GHz)] で [無線 LAN 動作モード] を [IEEE802.11b/g/n 互換] に設定する
「無線 LAN 簡単接続機能」が成功しない	● MAC アドレスフィルタリングのすべてのエントリが登録済みになっている → 本商品の MAC アドレスフィルタリングのすべてのエントリが登録済みになっていないと [無線 LAN 簡単接続機能] の設定ができません。[Web 設定] の [無線 LAN 設定] - [MAC アドレスフィルタリング] で本商品の MAC アドレスフィルタリングの設定を確認してください。 ● 本商品と無線 LAN 端末で使用可能な暗号化方式や暗号化強度が一致していない → 無線 LAN 端末の取扱説明書で使用する暗号化方式や暗号化強度を確認し、本商品に設定してください。 ● 本商品に他の設定を行っている → 本商品の設定中は「無線 LAN 簡単接続機能」での設定は行えません。他の設定が終了してから行ってください。 → ひかり電話使用中および使用後一定時間内に設定を行っている → ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「無線 LAN 簡単接続機能」での設定は行えない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たってから、再度設定を行ってください。 ● 登録ランプが緑点灯していない → 登録ランプが緑点灯していない場合は、「無線 LAN 簡単接続機能」での設定は行えません。 [設置に関するトラブル] (●「本紙表面」) をご確認ください。設定中の [無線 LAN 簡単接続機能] が完了していない場合は、登録ランプが緑点灯してから設定を行ってください。 ● 2 台以上のパソコンで無線 LAN 簡単接続機能を起動している → 2 台以上のパソコンで無線 LAN 簡単接続機能を起動している場合は、「無線 LAN 簡単接続機能」の設定に失敗します。1 台ずつ設定を行ってください。 ● Windows® 搭載の無線 LAN 内蔵パソコンが接続できない → 本商品の「無線ネットワーク名 (SSID) の接続 (ANY 接続拒否)」を「しない」に設定する。(●「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の [無線 LAN 設定] - [IEEE802.11ax/ac/n/a 設定 (5GHz)]、[IEEE802.11ax/b/g/n 設定 (2.4GHz)]、またはパソコンで、[ネットワーク名前 (SSID)] を「ロードキャストしない」場合でも接続する」の設定 (●「最初にお読みください(別紙)」)を行ってください。
他の対策を実施しても、改善が見られない	● 「再起動ボタン」を押して、本商品を再起動してください。



仕様一覧

ハードウェア仕様		
項 目		仕 様
WAN ポート	規格	10GBASE-T/5GBASE-T/2.5GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3an/IEEE802.3ab/IEEE802.3ab/IEEE802.3u) オートネゴシエーション
	コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック (RJ-45)
	ポート数	1 ポート
LAN1～3 ポート	規格	1000BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3ab/IEEE802.3u) オートネゴシエーション
	コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック (RJ-45)
	ポート数	3 ポート
LAN4 ポート	規格	10GBASE-T/5GBASE-T/2.5GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3an/IEEE802.3bz/IEEE802.3ab/IEEE802.3u) オートネゴシエーション
	コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック (RJ-45)
	ポート数	1 ポート
電話機ポート	コネクタ形状	6 ピンモジュラージャック (RJ-11)
	ポート数	2 ポート
	供給電圧	約－48V (無負荷時)
USB ポート	コネクタ形状	タイプA コネクタ
	規格	USB 3.0
	ポート数	2 ポート
ランプ表示*1	電源ランプ	電源通電時：緑点灯
	アラームランプ	装置障害時：赤点灯、ソフトウェア異常時：赤点滅、「無線 LAN 簡単接続機能」設定失敗時：赤点滅 10 秒間
	データ通信ランプ	DS-Lite または MAP-E のインターネットご利用可能：青点灯、PPP 1 セッション接続中のインターネットご利用可能：緑点灯、PPP 2 セッション以上接続中のインターネットご利用可能：橙点灯、DS-Lite と PPP 併用でのインターネットご利用可能：水色点灯
	電話ランプ	ひかり電話ご利用可能：緑点灯、ひかり電話通話中 / 着信中 / 呼び出し中：緑点滅
	ACT ランプ	WAN 回線ご利用可能：緑点灯、WAN 回線でデータ通信中：緑点滅
	登録ランプ	ネットワークからの設定情報を取得完了時：緑点灯、ネットワークからの設定情報を取得中：緑点滅、ネットワークからの設定情報取得失敗時（認証エラー以外）：赤点滅、将来拡張用：赤点灯、「無線 LAN 簡単接続機能」設定中：橙点滅
	初期状態ランプ	工場出荷状態：橙点灯、IPv4 アドレス重複時：橙点滅、ファームウェア更新中：橙点灯
	オプションランプ	USB 機器接続時：水色点滅（3 回点滅後、2 秒点灯）、ルータ機能をご利用不可：緑点灯、無線 LAN（5GHz 帯）ご利用可能：緑点滅、無線 LAN（2.4GHz 帯）ご利用可能：桃点滅、無線 LAN（5GHz 帯 /2.4GHz 帯）ご利用可能：青点滅、無線 LAN 機能が無効：消灯
	再起動	再起動用ボタン
	初期化	設定初期化用ボタン
	WPS	「無線 LAN 簡単接続機能」起動ボタン
	筐体外観	縦置き壁掛け両用型
動作環境	温度：0～40℃ 湿度：10～90% （結露しないこと）	
外形寸法	約 37（W）× 204（D）× 219（H）mm（突起部、スタンドを除く）	
電源	AC100V ± 10V 50/60Hz	
消費電力	最大 35W（電源アダプタ含む）	
質量	約 1.0kg（電源アダプタ含まず）	
電磁妨害波規格	VCCI クラス B	

*1 節電機能動作時には、ランプ表示が異なります。

ソフトウェア仕様		
項 目		仕 様
ルータ機能	WAN プロトコル	PPPoE (PPP over Ethernet)、IPoE (IP over Ethernet)
	PPP 認証	自動認証 (CHAP/PAP) /CHAP 固定 /PAP 固定
	PPP 接続 / 切断	常時接続（自動接続）/ 要求時接続（無通信時切断）
	接続先数	IPv4 セッション 登録：5 箇所、同時接続：5 箇所 IPv6 セッション 登録：1 箇所、同時接続：1 箇所
	ルーティング方式	スタティックルーティング（約 40 経路）
	DHCP サーバ機能	あり（最大 253 アドレス割当）
	Proxy DNS 機能	あり（LAN 側 DNS サーバ指定可）
	NAT/NAPT 機能	あり
	静的 IP マスカレード機能	あり
	ユニバーサルプラグアンドプレイ (UPnP) 機能	あり
	DMZ ホスト機能	あり（LAN 側 IP アドレス指定による）
	複数固定 IP サービス対応機能	あり
	パケットフィルタ機能	フィルタ種別、送信元 IP アドレス、宛先 IP アドレス、プロトコル種別、送信元ポート、宛先ポート、方向指定可能
	セキュリティ保護機能	不正アクセス拒否機能、不正アクセス検出機能
	ブリッジ機能	PPPoE ブリッジ機能
VoIP 機能	接続手順	SIP
	音声 CODEC	ITU-T G.711 μ-law
	エコーキャンセラ	ITU-T G.168
設定・保守機能	設定方法	Web ブラウザ、電話機による設定・保守
	状態表示機能	装置情報、バージョン情報他
	ログ機能	あり
	設定値の保存・復元機能	ファイルに保存、ファイルから復元
	ファームウェア更新機能	Web ブラウザを使用、電話機を使用、自動更新

無線 LAN 仕様				
項 目		仕 様		
IEEE802.11ax	5GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDMA (直交周波数分割多元接続) 方式
			伝送速度*1	5.2GHz 帯 (W52) 5.3GHz 帯 (W53) 5.6GHz 帯 (W56) 最大 2401.9Mbps(帯域幅 80MHz の場合) (自動切換)
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
			伝送方法	OFDMA (直交周波数分割多元接続) 方式
			伝送速度*1	最大 1147.1Mbps(帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)
IEEE802.11ac	5GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度*1	最大 1733Mbps (帯域幅 80MHz の場合) (自動切換)
	5GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度*1	最大 600Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)
IEEE802.11n	5GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度*1	最大 600Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度*1	最大 600Mbps (帯域幅 40MHz の場合) (自動切換)
IEEE802.11a	5GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	(W52) 5.2GHz 帯 (5,150～5,250MHz) /36、40、44、48ch (W53) 5.3GHz 帯 (5,250～5,350MHz) /52、56、60、64ch (W56) 5.6GHz 帯 (5,470～5,725MHz) /100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度*1	最大 54Mbps (自動切換)
	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
			伝送方法	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
			伝送速度*1	最大 54Mbps (自動切換)
IEEE802.11b	2.4GHz 周波数帯	周波数帯域/ チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400～2,484MHz) /1～13ch	
			伝送方法	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式
			伝送速度*1	最大 11Mbps (自動切換)
	アンテナ		ダイバーシティ方式 / 送信 4 × 受信 4 (内蔵)	
	セキュリティ		[WEP (128bit)], [WEP (64bit)], [WPA2-PSK (AES)], [WPA-PSK (TKIP) /WPA2-PSK (AES)], [WPA3-SAE (AES)], [WPA2-PSK/WPA3-SAE (AES)], 無線ネットワーク名 (SSID) の隠蔽 (ANY 接続拒否), MAC アドレスフィルタリング、ポートセキュリティ	

*1 無線 LAN の規格値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
「SmartVM」は、株式会社ソルグシーズの商標または登録商標です。
Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、WPA、WPA2 および WPA3 は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
その他、各会社名、各製品名およびサービス名等は各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービス等を提供しています。
本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：[NTT東日本] <https://web116.jp/ced/>
[NTT西日本] <https://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

- 本商品について、不明な点等がございましたら、以下にお問い合わせください。
- NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様
 - 本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
 - ・NTT 東日本の提供する「フレッツ光」をご利用の場合：「開通のご案内」に記載の連絡先へお問い合わせください。
 - ・光コラボレーション事業者様のサービスをご利用の場合：お申込みの光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。
 - NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様
 - 本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
 - ・NTT 西日本の提供する「フレッツ光」をご利用の場合：「開通のご案内」に記載の問い合わせ先にお問い合わせください。
 - ・光コラボレーション事業者様のサービスをご利用の場合：お申込みの光コラボレーション事業者様へお問い合わせください。